

12、皆さんはこの数字、何だと思いませんか？

毎回ある数字を切り口に、かたいテーマについて問題提起しているこのコーナーですが、今回は少し趣向を変えて今年9月に行われる国体、「スポーツ祭東京2013」についてお知らせしようと思います。「12」は「八王子市で実施される競技の数です。八王子市では正式・公開6競技と、デモンストレーションとしてのスポーツ行事6種目が行われます。一流アスリートのプレーを間近で観る事が出来るチャンスです。下記のとおり競技が実施される予定ですので、観戦に出かけてみてはいかがでしょうか。（紙面の都合上、正式・公開競技のみ記載）

部分は競技種別会期。○印は八王子市開催日

競技名	種別	会場	平成25年（2013年）										
			9月			10月							
			28 (土)	29 (日)	30 (月)	1 (火)	2 (水)	3 (木)	4 (金)	5 (土)	6 (日)	7 (月)	8 (火)
サッカー	女子	八王子上柚木公園陸上競技場			○								
体操	新体操	少年女子		○	○								
	競技	全種別					○	○	○	○			
自転車 (ロードレース)	成年男子	特設ロードレースコース※		○									
	少年男子												
軟式野球	成年男子	八王子市民球場							○	○		○	
ゴルフ	成年男子	八王子カントリークラブ		○	○	○							
	女子	GMG八王子ゴルフ場		○	○	○							
	少年男子	武蔵野ゴルフクラブ		○	○	○							
高等学校野球（硬式）	少年男子	八王子市民球場		○	○	○	○	○					

※自転車（ロードレース）コース：八王子市（スタート）→あきる野市→檜原村→奥多摩町（ゴール）

ご意見、語る会（座談会）随時募集中！

お名前

お電話番号

ご住所

■ご意見・ご要望、座談会で語りたい事など

安藤おさみHP・ブログ【安藤おさみ】で検索！
メール：osamiando55@gmail.com

上記ご記入のうえ、この用紙をFAXください。

発行所 安藤修三後援会事務所：八王子市散田町1-7-2
TEL&FAX 042-664-1920 安藤修三後援会会報【討議資料】

※「修己治人」とは、「学問等の修養して徳を積み、それにより人々を感化して世の中を良くしていく」という言葉です。吉田松陰の松下村塾でも、「修己治人の学」が説かれていたそうです。

あ ん ど う

修 三

安藤 おさみ



八王子市議会議員 市政報告
市民・民主クラブ

ごあいさつ

厳しい暑さの日々が続きますが、体調など崩されてはいらっしゃいませんか。今回は、八王子市議会における私の発言をはじめ、現在議論となっている事柄など、ご報告したいと思います。

冒頭、最近実施された選挙の結果と、これからの民主党について、少し触れたいと思います。結果については、ご存知のとおり自民党の大勝、民主党の惨敗となりました。選挙中、このような逆風にも関

わらずご支援を頂いた方々には、心から感謝申し上げます。ともかく、選挙を終えて、国会はもちろん、地方においても自民党1強時代が始まりました。しかし、民主国家の日本においては、**強大な権力を制御し、時にはそれに取って代わる健全なもう1つの勢力が絶対に必要**です。それが私達であるために、もう一度足腰を鍛え直さなければなりません。民主党は今年はじめに、新しい綱領を策定しました。その内容は、多くの方々に共感して頂けるものになっていると思います。しかし、理想をぶち上げるだけでは、意味がありません。これをしっかり**実現出来る体制、覚悟、実力**があるかどうか。この点、まだまだ未熟だと思います。八王子の為、日本の為に、遠大なテーマですが地道に確実に、取り組んでいきたいと思っています。

<安藤おさみ プロフィール>

1980年4月28日散田町のサラリーマン家庭に生まれる

【学歴】山田小、第七中、日大三高、日本大学卒業、早稲田大学大学院 政治経済学術院 修了（公共経営修士）。

【職歴】商社営業を経て株式会社総合研究所にて経営コンサルティング職として勤務。

【政治活動】2011年八王子市議会議員に3,671票を賜り初当選。厚生委員、復興支援・防災対策特別委員会副委員長、議会基本条例素案検討委員として議会活動を行う。【その他】いちよう祭り実行委員、消防団団員

議会での主張(提案)

～手段と目的をはき違えるな～※予算審議より

ご存知の通り、八王子市は現在中核市に移行するべく準備を進めています。中核市に移行すると、数々の行政権限を獲得する事が出来ます。言うまでもなく、権限を獲得する事や、中核市へ移行する事自体が目的ではありません。あくまでもそれは手段で、**移譲された権限を有効に活用して、八王子市民の生活を向上させていく事が目的**です。今は、獲得した権限を使って具体的にどのように街づくりに活かしていくか、という議論があまり無く、市側からもそれがあまり示されていないように思います。

この点、八王子が中核市に移行してどう変わるか、**目的の部分**を具体的に、明確に市民へ示していく必要があり、その担い手として、八王子市役所の部署再編も含めて、専門的に推進していく部門と、その為の人材育成制度を強化する必要があると訴えました。以上の指摘を受け、八王子市では今後、部署の変更と新たな職員研修、育成制度の刷新をはかる事になりました。

～八王子市は政令指定都市の要件を満たしている～※一般質問より

八王子市は、人口約58万人。鳥取県とほぼ同様の人口規模です。政令指定都市は、今まで人口70万人(地方自治法では50万人)以上の自治体でなければ指定要件を満たさないとと言われてきましたが、この人口要件自体、段々緩和され形骸化してきているように思います。また、財政規模についても、例えば平成20年の相模原市(平成22年に政令市に指定)と八王子市の歳入を比較すると、ほぼ同規模となっています。これまで、八王子市は現在の状態では政令指定都市の要件を満たさないとされてきましたが、**私は現在の八王子市の実態をもって、政令指定都市の指定を受ける要件を満たしていると考えています。**

市側にこの意見についての見解を求めた所、概ね両者の見解は一致したように思います。政令指定の可否は国の判断ですが、中核市移行後、政令指定都市移行についても本格的に、腰を据えて検討していく必要があると思います。

～福祉関連施策の一層の充実を～※予算審議より

今年度予算は、土木費をはじめとしたハード整備が昨年度よりも大幅に増えました。しかし、少子超高齢化時代を迎えた今こそ、一層のソフト施策の充実、中でも子育てや介護など福祉関連施策に役所一丸となって力を入れていかなければなりません。一方、市役所での政策の**最高方針を決める「経営会議」のメンバー**には、今まで福祉部門の担当者(部長)が入っていませんでした。今回この点を指摘した結果、**福祉担当者を「経営会議」のメンバーに加える事となりました。**

台町、散田町の道路整備が完了します。

～ 台町道路整備事業完了へ ～



私が当選直後から、行政へ要望を行ってきた台町の道路整備事業(左図の色付けした部分が改修箇所)は、昨年度から着工し、**本年8月末頃完了**となる見込みです。工事期間中は、車線減少による渋滞や歩道の迂回など、ご迷惑をおかけしましたが、ご理解とご協力を頂き、ありがとうございました。**工事完了後は以前より良好な歩行空間等が実現**します。工事完了後も、お気づきの点などございましたら、是非お知らせ下さい。

(Google Map を加工し作成)

～ 都市計画道路(3・4・17号線)開通へ ～

市民体育館南から、散田二丁目(朝日ヶ丘団地等)を通り、けやき通りへつながる都市計画道路が、**本年8月11日に開通**します。この道路が計画されてから、約50年を経ての開通です。開通実現へ向けご尽力頂いた地元の方々や関係者の方々に敬意を表します。**安全で便利な道路となるよう、開通後も改善に取り組みます。**お気づきの点などございましたら、是非お知らせ下さい。

八王子市政、今後の論点

◎「中核市」移行・・・新市長の目玉政策である、中核市への移行。市議会では特別委員会を設置して集中審議をしています。私は自治体が抱える諸問題を自己完結出来るように、権限と財源を拡大する事には賛成です。移行に伴い、**住民サービスがどのように向上するか**、が焦点だとおもいます。

◎議会改革(議会基本条例)・・・私が選挙の時に皆様方にお約束をした、議会改革の為の条例策定ですが、**苦節2年以上の検討の結果、やっと実を結ぼうとしています。**議会報告会、一問一答式、議員間討議の導入など、各会派の意見が分かれていましたが、必死の調整を行い、条例案の文言がほぼ確定しました。8月末から行われる定例会に上程され、可決される見込みです。この条例制定を契機に、「市議会は変わった」と思ってもらえるよう、議会改革に引き続き取り組みます。